

総合的な学習の時間

久住フェスタに向けて

各学校が創意工夫を生かして「生きる力」の育成を目指し実施している総合的な学習の時間。久住中では2年生16人、3年生7人が7月の成田祇園祭でも演奏している花崎町の別府さん、関根さんの指導を受け、祭り囃子の演奏に取り組んでいます。練習している曲は佐原囃子の大杉あんば、八木節くずし。練習の成果は今年20日に行われる文化祭「久住フェスタ」での本番で披露されます。



本番に向けて全員で音合わせ



気迫がピンピン伝わってきます

小学生相撲大会

子ども力士が勢ぞろい

市相撲場で9月24日、小学生相撲大会が行われ、会場が応援団の歓声に包まれました。団体の部で優勝した成田小Aチームは決勝戦で美郷台小と対戦。先鋒・二陣が次々と敗れ、もう後がなくなった中堅戦から怒とうの3連勝で見事に栄冠を手にしました。大将の6年生桑田展行さんは「プレッシャーは感じなかった。かなり自信があった」と堂々と語ってくれました。

ニュースポーツフェスタIN成田

気軽にできるスポーツを通じて

記録に挑戦できるチャレンジザゲームをはじめ、7種類のニュースポーツなどの体験ができる「ニュースポーツフェスタ」が9月23日、市体育館で行われました。これは市民がいつでも気軽にできるニュースポーツを体験する機会の充実を図ることを目的としていて、どのスポーツも初心者からでも十分楽しめるもの。約170人の参加者はそれぞれ自分が体験したいコーナーで指導者からルールの説明やコツを教わりながら、スポーツの秋を満喫していました。



オープニングを飾ったフォークダンスのデモンストレーション

巨大なボールを相手に

大栄地区で盛んだったニュースポーツ・ヘルスバレーボールの使用球が生産中止(現在は他社で再開)となったことに伴い、新たに成田市を中心に開発・生産された「グランドバレーボール」。その真新しいボールを使っての初めての大会「成田市長杯・グランドバレーボール大会」が9月23日、市体育館で行われました。グランドバレーボールは、2~5回のタッチで相手コートに返せばよく、ボールも軽くて大きいので、競技に慣れると白熱したラリーが楽しめるスポーツです。参加した選手たちは、ラグビーボール型をした巨大なボール相手に奮闘し、思う存分汗を流していました。



ラリーの応酬に会場内は熱気ムンムン



シニア教養講座受講生によるハーモニカの発表に合わせて、会場内から自然に歌声が

いつまでもお元気で

今年市内で70歳以上の人は14,156人。うち855人が喜寿(77歳)を、302人が米寿(88歳)を迎えられました。皆様のご長寿をお祝いして9月15日・16日、国際文化会館で「成田市敬老会」が行われました。両日とも小学生による発表やシルバーいきいき作品展入賞者の表彰などに続き、芸能発表会が行われ、会場を訪れた皆さんは楽しいひとときを過ごしました。

開校して初めての運動会

晴天に恵まれ、絶好の運動会日和となった9月15日、市内各地の小学校で運動会が行われました。今年開校した美郷台小では、先生やPTAの皆さんが、直前まで大道具や会場の準備に奔走。早朝から子どもたちが元気いっぱい競技や応援を繰り広げていました。



低学年が参加した玉入れ「こりゃ玉ラン」